尾道の観光情報を発信する会報誌

おのまが

2016.9 Vol. 4

JAPAN HERITAGE
日本遺産

日本古来の鉄づくり「たたら製鉄」で繁栄した島根県雲南市を訪れる尾道観光協会会員限定バスツアーを開催します。今年の 4 月に「出雲國たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～」として日本遺産にも認定された雲南市。この機会にやまなみ街道沿線の観光地を訪れてみませんか？

雲南市吉田町の町並み

もくじ

2　特集【会員限定】しゃまなみ旅行事業
日本古来の鉄づくり「たたら製鉄」をめぐる雲南バスツアー開催 !!

4　ONOMAGA TIMES

6　事業紹介　2016 ミス尾道　井上理恵さん、野田梨乃さん

8　INFORMATION

特集しゃまなみ旅行事業

～日本古来の鉄づくり「たたら製鉄」をめぐる雲南バスツアー開催 !! ～

近代だたら操業体験の様子

【会員限定】

平成 27 年 3 月に開通した「中国やまなみ街道」に合わせて設立した「しまなみ・中国やまなみ街道沿線観光協会連絡協議会（通称：しゃまなみ)」。島根県松江市から愛媛県今治市までの 13 の観光協会で連携し、しまなみ海道・やまなみ街道沿線の活性化に取り組んでいます。そのなかで、やまなみ地域の観光資源や魅力を知っていただくツアー第 1 弾を企画しました！

今回は日本古来の鉄づくり「たたら製鉄」で繁栄した雲南の地を訪れるバスツアーです。雲南市吉田町をたたら製鉄の町として繁栄させた鉄山経営者「田部家」の土蔵群や、たたら製鉄の中心施設である高殿（たかどの）を見学。昼食は、高殿をイメージした建物の「食の幸ふる里屋」で、地元の素材を使った名物の「釜飯」と「1 段割子そば」をご堪能いただきます。

今もなお続く、先人たちが刻んできた鉄づくりの歴史・文化・自然を満喫するバスツアー。この機会にぜひ、雲南を訪れてみませんか？

「日本古来の鉄づくり「たたら製鉄」をめぐる雲南バスタアー」

【日　　時】平成 28 年 11 月 17 日（木）
【定　　員】40 名（最少催行人数 20 名）
【添 乗 員】全行程に同行します
【料　　金】お一人様 3,500 円 [税込]
【料金に含まれるもの】保険料、ガイド料、入館料、昼食代（バス代は協会が負担）
【参加条件】尾道観光協会にご入会されている会員様（社員、ご家族なども可）
【集　　合】8：50　JR 尾道駅南口　または　9：00　三成バス停
【申込締切】平成 28 年 11 月 9 日（水）
【雨天の場合】雨天決行
【申込方法】電話または FAX でお申し込みください
（代表者氏名・住所・連絡先、参加される方の氏名をお知らせください）
【行　　程】
9：00 JR 尾道駅前 === 9：20 三成 === 尾道 IC === 雲南吉田 IC === 10：40 ～ 11：35 田部家土蔵群・鉄の歴史博物館（専門ガイドがご案内）=== 11：45 ～ 12：35 食の幸 ふる里屋（昼食：名物「釜飯」と「1 段割子そば」）=== 13：15 ～ 14：20 菅谷たたら山内（菅谷高殿観光）=== 14：40 ～ 15：00 道の駅たたらば壱番地（お買い物・休憩）=== 雲南吉田 IC === 尾道 IC === 16：40 三成 === 17：00JR 尾道駅　　※全工程、移動は貸切バス使用します

写真はイメージです

▲鉄の歴史博物館

▲道の駅たたらば壱番地

▲菅谷高殿

▲菅谷高殿にある炉

『雲南』ってどんなところ？

日本古来の鉄づくり「たたら製鉄」で繁栄した地域。今年４月に島根県の雲南市・安来市・奥出雲町が共同で申請していた『出雲國(いずものくに)たたら風土記 ～鉄づくり千年が生んだ物語～』が日本遺産に認定。全国で唯一現存しているたたら場「菅谷（すがや）高殿」やそこで働いていた人たちが暮らしていたときの町並みがそのまま残されており、どこか懐かしいレトロな雰囲気を感じることができます。

宮崎駿監督のアニメ『もののけ姫』に登場するたたら場のモデルになったとも言われています。

【菅谷たたら山内】
山内（さんない）とは、たたら製鉄に従事していた人達の職場や、住んでいた地区の総称のこと。菅谷山内は天和元年（1681）の開設と伝えられ、高殿、元小屋、どう場、長屋で構成された集落。

【須我神社】
この神社はスサノオノミコト、クシナダヒメが造った日本初之宮といわれる。スサノオノミコトがこの地に立ち上る美しい雲を見て『八雲立つ　出雲八重垣　妻ごみに　八重垣つくる　その八重垣を』と詠んだことから三十一文字和歌発祥の地、また「出雲国」の名前の起源になったと伝えられる。

【龍頭が滝】
落差 40mの雄滝と 30mの雌滝からなる龍頭が滝は、中国地方随一の名瀑と言われ、八重滝とともに『日本の滝 100 選』に選ばれている。雄滝の裏側は「裏見の滝」と呼ばれ、百畳ほどの見事な岩窟があり、滝観音が祀られている。

ONOMAGA TIMES 尾道をもっと好きになる話題をお届け

祝２年連続日本遺産認定 !!
村上海賊ゆかりの地をめぐるサイクリングツアーを実施しました !!

平成 27 年度に新しく創設された“日本遺産”。地域の歴史的魅力や特色を通じて日本の文化や伝統を語るストーリーを発信する制度です。今年度は全国から 67 件の申請があり、そのうち尾道を含む 19 件が認定。尾道は『尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市』と『“日本最大の海賊”の本拠地：芸予諸島－よみがえる村上海賊“Murakami KAIZOKU”の記憶－』で、全国で唯一の２年連続の認定となりました。

観光協会の旅行業部門『おのなび旅行社』では、今回新しく認定された村上海賊に関連した名所をめぐるサイクリングツアーを実施！たくさんのお客様に楽しんでいただきました。

『大潮限定　サイクリングとクルージングでしまなみの県境みどころツアー』

毎年春から秋にかけて数回、潮の干潮差の大きいときに海が割れ、対岸から歩いて渡ることができる甘崎城跡。日本最古の水軍城であり、干潮時に姿を現す石垣遺構や船を停泊させるために柱を立てたピットも見ることができます。限られたときにしか渡ることができない貴重な体験と合わせてサイクリングも楽しんでいただきました！

観光協会所有のミニベロ「Fitto」。
小回りが利いて尾道の街並みを走るにはピッタリの自転車。
今回はこちらの自転車でツアーを行いました！

瀬戸田サンセットビーチで自転車のフィッティングと
準備体操をしてツアースタート！

ブルーラインに沿って軽快にペダルをこぎます

甘崎城跡のそばにある荒神社を参拝し、
いよいよ甘崎城跡へ！
地元の方や観光バスで来られた方々が
たくさんいらっしゃいまいた。
自転車を停め、潮が引くのを待ちます。

待つこと数十分。海面から少しずつ砂浜が顔を
出してきました。
いよいよ歩いて甘崎城跡へ渡ります！

船を停泊するために岩を削って
丸太を立てていた穴の跡（ピット）。
海へ向かっていくつもの穴が開いて
いました。

『“日本最大の海賊”の本拠地：芸予諸島－
よみがえる村上海賊“Murakami KAIZOKU”の記憶－』【ストーリーの概要】

戦国時代、宣教師ルイス・フロイスをして“日本最大の海賊”と言わしめた「村上海賊」“MurakamiKAIZOKU”。理不尽に船を襲い、金品を略奪する「海賊」（パイレーツ）とは対照的に、村上海賊は掟に従って航海の安全を保障し、瀬戸内海の交易・流通の秩序を支える海上活動を生業とした。その本拠地「芸予諸島」には、活動拠点として築いた「海城（うみしろ）」群など、海賊たちの記憶が色濃く残っている。尾道・今治をつなぐ芸予諸島をゆけば、急流が渦巻くこの地の利を活かし、中世の瀬戸内海航路を支配した村上海賊の生きた姿を現代において体感できる。

普段は海に沈んでいる場所を歩きます。
ごろごろとした岩が多く、岩ガキやカニなど干潮のときにしか見られない生き物にも
出会いました。

甘崎城跡から見た多々羅大橋。
大潮の日にしか見ることができない
貴重な体験でした。

島の南側には石垣遺構が見られました。
大小の岩を組み合わせて組んであることがわかります。

甘崎城跡から大三島の井口港まで移動し、
そこからは海賊船をイメージしたユニーク
な遊覧船でクルージング！自転車ごと遊覧
船へ乗り込み、生口島沖に浮かぶひょうた
ん島を間近に見ながらクルージングを満喫
しました。

甘崎城跡
愛媛県今治市の大三島の沖合に浮かぶ
日本最古の水軍城。城跡には大小 30m
に及ぶ直線の石垣遺構が海底にあり、年
に数回干潮の大きいときには海が割れ、
岸から島に歩いて渡ることができる。

ひょうたん島
愛媛県の大三島と広島県の生口島の
中間に位置する島。
ひょうたんのような形から名前が付
けられており、「ひょっこりひょうた
ん島」のモデルと言われている島の
一つ。両島の神が島に縄をかけて引き
合ったため、島の中央がくびれてしま
ったというユニークな伝説がある。

2016 ミス尾道

様々なイベントで尾道の顔としてＰＲ活動を行う〝ミス尾道〟。今年４月に開催された「第 73 回尾道みなと祭」の交代式から新しく 2016 ミス尾道として井上理恵さんと野田梨乃さんが就任しました。これから２年間尾道を全国へＰＲする２人をご紹介します。

▼井上 理恵

【趣味】音楽鑑賞・読書

【ミス尾道に応募したきっかけ】
会社の方に推薦していただきました。受からなかったとしても受けたことに意味があり、それが良い経験になると思うと言われ、挑戦してみようと思いました。

【ミス尾道に選ばれたときの気持ち】
最初はやはり驚きました。選んでいただき嬉しかったですが、これからの事が頭に浮かび、「どうしよう・・・」と不安な気持ちにもなりましたが、「がんばらなきゃ！」と気を引き締めました。

【初めてミス尾道として仕事をしたときの様子は】
第 73 回尾道みなと祭のミス尾道の交代式では、ステージ前には大勢のお客様が来てくださっていたので、ステージへ上がる前から緊張していましたが、2014 ミス尾道の先輩方もご一緒でしたので心強く、安心できました。そのあとに行われた商店街パレードでは、沿道の方が笑顔で手を振り返してくださり、とても嬉しかったです。

【ミス尾道になって変わったこと】
美しい姿勢を少しでも長く保てるよう普段から意識するようになりました。また、尾道をより深く知りたいと思い、尾道散策をするようになりました。意識して街を見るのと見ないのとでは、同じ道を歩いていても感じ方がこんなにも違うのだと思いました。

【ミス尾道の仕事で心がけていること】
美しい姿勢でいつも笑顔を忘れず、正確な情報を伝えることです。

【尾道の好きなところ】
尾道の町並みが特に好きです。石畳の坂道や、入り組んだ路地など、どこか懐かしさを感じる雰囲気がとても落ち着きます。観光でいらした方も、ゆったりとした時間の中で、のんびり楽しんでいただきたいです。

【ここだけは知ってほしい自分の強み】
頼まれた事を最後までやりきる責任感があるところです。

【これからどんなミス尾道になりたいですか】
一人でも多くの方々に「尾道へ行きたい」と思っていただけるよう、尾道の魅力を自分の言葉でしっかりと伝えられる、そんなミス尾道になりたいです。尾道の事について、知らない事もまだまだたくさんあるので、これからしっかりと学んでいきたいです。

▼野田 梨乃

【趣味】旅行

【ミス尾道に応募したきっかけ】
家族のすすめで応募しました。最初は自信がありませんでしたが、母親から「あなたならできる！」と背中を押してもらい「やってみよう！」という気持ちになりました。

【ミス尾道に選ばれたときの気持ち】
審査会では、とにかく緊張していました。しかし、生まれ育った尾道が大好きだという気持ちを精一杯伝えることができました。結果発表で自分の名前を呼ばれたときは、とても驚きました。嬉しさと自分に務まるか不安な気持ちもありました。

【初めてミス尾道として仕事をしたときの様子は】
第 73 回尾道みなと祭で、たくさん方々が見てくださっている中での決意表明はとても緊張しました。私たちの先輩である 2014 ミス尾道のお二人が堂々と話す姿を見て、憧れと同時に「頑張ろう！」と気を引き締めました。

【ミス尾道になって変わったこと】
普段の生活の中でも姿勢を正すなど、立ち居振る舞いを意識するようになりました。こうした積み重ねが本番で活かされると思いますので、地道に努力をしていきたいです。

【ミス尾道の仕事で心がけていること】
いつでも笑顔でいることです。笑顔で気持ちよく挨拶をすると自分も相手も笑顔になると思います。

【尾道の好きなところ】
一年を通してたくさん行われるお祭りが大好きです。特に尾道を代表する「おのみち住吉花火まつり」は、たくさんの方々が訪れ活気があるので好きです。ほかにも小さい頃からお祭りに積極的に参加してきました。

【ここだけは知ってほしい自分の強み】
いつでも明るいことです。私と話していると楽しい気持ちになっていただけると嬉しいです。

【これからどんなミス尾道になりたいですか】
尾道の魅力をしっかりと自分の言葉で発信していきたいです。私自身、まだ知らない尾道の魅力がたくさんあります。これらをもっと勉強して、たくさんの方々に知っていただけるよう、積極的にふれあっていきたいと思います。

これから２年間、2016 ミス尾道として尾道の魅力を全国へ発信していきますので、よろしくお願いします！

INFORMATION

『全国仮装大会 in おのみち 2016 開催について』

今年で５回目を迎える全国仮装大会 in おのみち。様々なコスチュームに身を包んだ参加者が尾道本通り商店街を練り歩きます。仮装大会当日はコンテストも開催されます。みなさんも仮装して普段と違った尾道を味わいませんか？

【開催日時】平成 28 年 9 月 24 日（土）12：00 ～ 19：00
〔仮装パーティー前夜祭〕
9 月 25 日（日）11：00 ～ 16：00
〔仮装パレード・コンテスト〕
【開催場所】尾道本通り商店街一帯、しまなみ交流館ほか

『第 10 回おのな美（び）展 ～おのなびフォトゼミ写真展～ 開催について』

尾道観光協会 HP「おのなび」を母体として発足した写真教室「おのなびフォトゼミ」。ゼミの活動を通して撮影された尾道らしい風景や祭りの情景をパネルにして展示、尾道内外へ尾道の魅力を発信します。

【場所】尾道市立大学サテライトスタジオ〔旧おのみち街かど文化館〕（尾道市土堂 1 丁目 8 番 5 号）
【期間】平成 28 年 10 月 4 日（火）～ 10 日（月・祝）10：00 ～ 17：00
※会期中無休
8 日（土）は灯りまつり開催のため 21：00 まで
※最終日は 16:00 まで
【入場料】無料
【出展者】松井紀子（講師）および おのなびフォトゼミ生

『おのたびツアー情報』

◆3 万個の灯りに誘われて～灯りまつりと夕暮れ散歩～
年に一度、社寺や参道を 3 万個のロウソクで照らす「尾道灯りまつり」。観光ガイドのご案内で余すところなく灯りまつりの魅力をお伝えします。軽食をご用意しています。

【日時】平成 28 年 10 月 8 日（土）　18：00 ～ 20：00
【集合場所】JR 尾道駅前
【料金】2,000 円［税込］当日払い
【料金に含まれるもの】ガイド料、保険料、ロープウェイ代 [往復]、バス代、軽食代、リストバンド代
【定員】20 名
【移動距離】約 3km（浄土寺、西國寺、御袖天満宮、千光寺公園展望台など）
【申込締切】平成 28 年 10 月 6 日（木）
【写真：尾道灯りまつり】

『尾道観光カレンダー 2017 販売について』

尾道の写真をふんだんに使用した「尾道観光カレンダー」を今年も販売します。今回は「第 7 回写真のまち尾道四季展」の作品を掲載し、尾道の四季を楽しんでいただける内容となっております。

【販売価格】1 部　600 円（税込）
【販売開始】平成 28 年 11 月予定
【販売箇所】尾道駅観光案内所、新尾道駅観光案内所、ロープウェイ山麓駅案内所、瀬戸田町観光案内所、千光寺公園頂上売店、尾道市役所観光課（市役所支所：御調支所、因島総合支所、瀬戸田支所）
【備　　考】発売前の電話予約も受け付けます。HP では準備ができ次第予約受付開始

平成 28 年度新入会員

㈱しまなみ〔道の駅運営、観光船運航等〕・中森製菓㈱〔菓子製造業〕・(一社) しまなみレンタサイクル協会〔レンタサイクル業〕・たこすけ〔飲食店〕・ごんべ〔飲食店〕・釜本事務所〔翻訳・通訳業、宿泊業〕・尾道みなと館〔ホテル〕・ザレッドバイシクルズ尾道〔自転車販売・レンタル〕・Ｓｏｒａ～ studio&gallery〔陶芸体験、販売〕・ギャラリー 都〔画廊、教室運営、販売〕・㈱ ONOMICHI U2〔宿泊、販売、飲食〕・高根パラディーゾ〔飲食〕・ままかり家 II〔飲食〕・Pizzeria&Bar RIN〔飲食〕・民宿玉屋〔宿泊〕　合計 14 件

発行　一般社団法人尾道観光協会　〒722-0046 広島県尾道市長江一丁目３番３号
TEL:0848-37-9736 FAX:0848-37-7525　ホームページ［www.ononavi.jp］もしくは『おのなび』で検索